



PARCO

CORPORATE PROFILE 2021

VISION

(描きたい未来)

刺激

Excite

デザイン

Design

クリエイト

Create

PURPOSE

(存在価値・意義)

感性で世界を切りさく

ファッション、演劇、映画、文学、音楽、アート。

これまで私たちは、カルチャーを通じて、
生きることの美しさ、自由であることの素晴らしさを表現してきました。
未来をつくるイメージーション、想像力の可能性を探求してきました。

時代に寄り添い、刺激しあうこと。

感覚を信じてデザインし、描きだすこと。

人や場、つながりの中心となり、クリエイトしていくこと。

それは、想像を超えた感動で、世界を変えるために、
今、私たちが抱いている未来のビジョンです。

個の想像力や情熱を原動力に

多様な個性と価値観をつなぎ、

次世代とともに新たな時代をつくっていききたい。

感性で、世界を切りさく。

CONTENTS

- 1 MESSAGE
- 2 2021-2023年度 中期経営計画の位置付け
- 3 2021-2023年度 中期経営計画の全体方針
- 4 PARCO SC事業
- 10 デジタル戦略
- 11 デベロッパー事業
- 14 コンテンツ事業
- 16 サステナビリティ
- 20 企業情報



表紙デザイン

いくつものラインがつながり、PARCOと、パルコのVISIONである EXCITE DESIGN CREATE の4つのワード、アルファベットを形づくるデザイン。各ラインは、多様な個性、感性、パートナーをイメージしています。それらがさまざまな形でつながり、PARCOを創っていることを表現しました。

MESSAGE

代表取締役兼社長執行役員

萩山 浩三

KOZO MAKIYAMA

パルコグループは、ファッションやカルチャー、アートなどを通して、人々の主体的な生き方や多様性の美しさを表現してきました。私たちが常に追いかけていたのは、未来を感じられる、自由な想像力の新たな可能性を見出すことでした。

今、世界は、日本は、そしてパルコグループは、大きな転換を迫られています。

パルコはこれまで、社会的役割として「インキュベーション」「街づくり」「情報発信」を大切にしてきました。次のステージではこの3つの軸をよりアグレッシブにとらえ、「刺激」「デザイン」「クリエイト」をビジョンに掲げ、時代を敏感に感じ取り、私たちが中心となってクリエイトする集団となることで、当たり前を超え、感動を生み、世界を変えていきます。

また、私たちは新たに「感性で世界を切りさく」をテーマに掲げました。これから本質を問われるDX^{*}やサステナビリティの時代においても、私たちが社会から必要とされるグループとなり、パルコらしくエッジを効かせていくための原動力は、社員個々の感性や想像力、情熱、冒険心です。ひとりひとりが主体的に想いを実現していくことが、イノベーションを起こす力となり、既成の世界をそれぞれの感性で切りさいて新しい時代を生んでいくものと確信しています。

私たちは、未来に向けて多様な個性と感性をつなぎ、次世代とともにサステナブルなライフスタイルを提案することで、次の潮流を創っていきます。

^{*} DX: Digital Transformation

2021年7月



PARCO

Medium-term Business Plan (FY2021-2023)

2021-2023年度 中期経営計画の位置付け

パルコグループは、「Vision」「Purpose」を新たに定義するとともに、2030年に目指す姿を設定しました。そして「2030年 目指す姿」からのバックキャストによる「2021-2023年度 中期経営計画」を策定し、利益を2019年度の水準に回復させる3年間と位置付け、「再成長に向けた基盤づくり」に取り組んでいます。また、各事業ドメインの「2030年展望」を掲げて取り組むとともに、デジタルを活用した事業モデルの変革・創造を推進し、持続的成長を目指しています。

2030年 目指す姿

ヒトと街を深くつなぎ、
多様なパートナーと共創し、
唯一無二の体験や
心の豊かさを提供する

2021-2023年度 中期経営計画

再成長に向けた
基盤づくり

バックキャストによる
中期経営計画策定

渋谷PARCOをモデル
とした既存店舗の進化



2017-2020年度 中期経営計画

2020年度下期
J.フロントリテイリンググループの
不動産事業(一部除く)を当社が承継

事業ドメインの2030年展望

PARCO SC事業

パルコの変わらない提供価値の進化と新たな価値の創出により、
唯一無二の圧倒的プレゼンスを確立(=リ・ブランディング)

デジタル戦略

リアル×デジタルにより体験価値を最大化し、独自の価値を創出する

デベロッパー事業

多様な都市生活提案と魅力的な街づくりを実現する
「都市型ライフスタイルデベロッパー」を目指す

コンテンツ事業

SDGs・CSV視点でコンテンツを開発し拡大させ、各事業に波及させることにより、ブランド価値を向上させる

2021-2023年度 中期経営計画の全体方針

「『PARCO SC事業・デベロッパー事業の2軸+コンテンツ事業』を中心とした再成長に向けた基盤づくり」を指針に、「高める」「変える」「創る」をキーワードとして事業を推進していきます。また、持続的な成長に向け、デジタル戦略を推進するとともに、当社視点でサステナビリティテーマをとらえ、社会的意義のある事業を推進していきます。

2030年 目指す姿

ヒトと街を深くつなぎ、多様なパートナーと共創し、
唯一無二の体験や心の豊かさを提供する

戦略の柱

- デベロッパー事業を次の成長ドメインと位置付ける
- 店舗ブランドの価値再構築
- コンテンツの魅力化

持続的発展

- デジタルシフト
- 社会的意義のある事業推進

事業基盤強化

- 中期経営計画達成に向けた人材確保・育成、制度構築

経営構造改革

- 事業基盤の見直しとコスト効率化



2021-2023年度 中期経営計画の重点戦略

PARCO SC事業 リ・ブランディング

- 渋谷PARCOを起点に店舗事業ドメインを拡大
- 店舗類型による各マーケットでの役割を明確化
- グローバル視点に立ちインバウンド対応を強化
- 提携型売場・新規コンテンツ開発を推進
- デジタルSCプラットフォームを追求
- 基幹店ビルフレームを再構築

デジタル戦略 DX戦略

- CRM^{*}戦略の推進のためのシステム構築と運用
 - J.フロントリテイリンググループ内での顧客交流
 - オンラインストア改革
 - xR^{*}技術によりPARCOの魅力を創出
 - 業務基盤の革新を推進
- * CRM: Customer Relationship Management
xR: X Reality, Extended Reality
xRとは、VR(仮想現実)、AR(拡張現実)、MR(複合現実)などの技術の総称

デベロッパー事業 ポートフォリオ変革

- JFRアーバンドミナント戦略の重点エリアでの開発
 - リテールにこだわらない多様な用途への取り組み
 - 循環型投資スキームにより収益を多元化
 - ニューノーマル時代の新たな立地創造を準都心で開発
 - 大丸松坂屋百貨店からの承継物件を中心としたCRE^{*}戦略
- * CRE: Corporate Real Estate

コンテンツ事業 ブランド価値向上

- 拠点にとられないコンテンツ展開
- サステナブルテーマでの事業の展開
- グループ連携するとともに企画や商材により顧客を拡大

サステナビリティ ライフスタイルの共創

- 「多様な個性と感性をつなぎ、次世代とともに、心躍るサステナブルなライフスタイルを共創する」をサステナビリティ方針に定め、6つのテーマで活動(文化的な価値創造 次世代とともに D&I、働きがい 地域の魅力向上 脱炭素社会への貢献 ステークホルダーとの共創)

人事戦略

- 戦略促進型の人事制度構築により課題解決と風土改革を促進

経営構造改革

- 将来の変化を見据えた投資の選択と集中、さまざまな領域でのコスト効率化を実行